



## 最 終 号



新型コロナウイルスの県独自の緊急事態宣言も解除され、ワクチン接種など、安心できる状況ができつつあります。その中、3月6日土曜日には、3年生の卒業式が、簡素化されましたが、保護者と職員が見守る中、銘苅小学校にて行われました。卒業生のみなさんの寂しい思いを、少しでも減らしてあげたいという気持ちで、壁画を会場に設置するなど、職員一同、心を込めて会場設営を行っていました。10日には県立高校の合格発表もあり、卒業生の前途に幸多かれと願うばかりです。

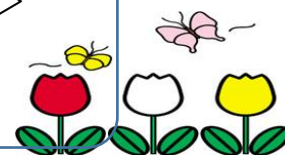
世間一般では締めめの月である三月は、二月の「逃げる」と同様「去る」と言われるほど、あっという間に過ぎてしまいます。1・2年生は春休みの期間に、自己をふり返し、出来たことに対しては、「誉める」、課題があったことは反省をするだけではなく、「どうすればいいのか作戦を練る」ことをやってみましょう。4月からは今年度より、もっと充実した、楽しい日々が送れると思います。

さて、今年度のカウンセリングは終了いたしました。

今年度の教育相談(カウンセリング)の実績が以下の様になっています。

生徒の相談者(実人数)数 39名 <全生徒の20, 6%>

保護者等(教師・その他含)の相談者(実人数)数 16名



相談内容については「人間(友人)関係について」「親子関係について」「生活リズムについて」「学習について」等、様々な相談を受けました。私も1人の悩める親として、保護者の方と子育てについて悩みを共有する機会を得ることもできました。まだまだ、相談室への自主来談には結びついていないのが実情です。「人の目が気になるや学習時間が取られる」等で心のケアを後回しにしてしまう傾向が見られます。「悩みで勉強ができない」、「イライラする」、「落ち着かない」ということはなかったですか。誰にでもあることですが、うまくそれと向き合う方法(対処方)を知ることができれば、やりたいことが十分できたかもしれません。次年度(4月下旬)も、引き続きカウンセリングのご案内はさせていただきます。今年度同様、担任を通して連絡をお願いします。

「手洗い(アルコール消毒)・うがい・人混みを避ける・マスクの推奨」自分の身を守れるのは、自分です。健康管理に気を付け、また4月に元気に会いましょう。

